

# 八幡門前自治会の今月 (R8.6) のお知らせ

## 1. 災害時の情報入手

「家が損壊しない限り在宅避難」が基本ですが、この時に頼りになるのは災害情報です。先日の台風6号の時は「市川市メール情報サービス」が大きな音で「警戒レベル4避難指示発令」を発し、驚きました。翌日、市の地域防災課に「行徳地区の内水氾濫警報を八幡地区まで流すのはいかなるものか？こんなことが何度もあると狼少年のように本当の情報が聞き流される」と肌理の細かい災害情報への改善を求めましたが、どうなるでしょうか。

停電下の情報入手にスマホは役に立ちますが、SNSには”受け狙い”の不正確な情報も多く、またスマホには電池切れの懸念があります。電池で動くラジオの備えが良いとの話を聞き、用意はしています。

### ★八幡門前自治会の水害懸念は？

77歳の伊藤が小学生の頃の記憶ですので、昭和30年代のことですが、台風の大雨で真間川が氾濫し、拙宅の玄関の三和土で下駄がプカプカ浮いたのを見た記憶があります。わずかな床下浸水です。

その後、真間川は桜の一部を伐採し、土手を改変することへの反対運動を経て、改修されて、氾濫リスクは軽減されております。

そして何よりもこの地は往古は葛飾八幡宮の境内敷地の一部でした。昔から「神社仏閣のある地は災害が少ない」と言われております。検証した学者もあり、紀伊半島内の4822神社の位置をハザードマップと比較した調査結果では、浸水害では神社境内地の91.7%が安全側にあると評価しています。（「水害や土砂災害頻発地域における神社立地の災害安全性の評価」和歌山大学 教授 中島敦司・客員教授 湯崎真梨子著、一般財団法人河川情報センター）

千葉市は千葉常重が「千葉」姓を名乗ってから900年で盛り上げています。

ここ八幡は、葛飾八幡宮として石清水八幡宮が勧請されたのが寛平年間（889～898）ですので1137～1128年になります。千本公孫樹は樹齢約1200年だ。

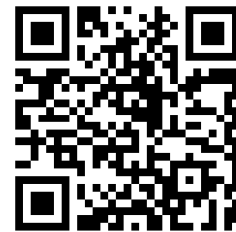
## 2. 街のパトロールと集団資源回収のお知らせ

(自治会 HP)

街のパトロールは

7月11日(土) 午後8時00分より

集合場所：八幡神社参道踏切際鳥居前



資源ゴミの回収は

★毎週火曜日 朝8時 新聞紙・紙類・段ボール・布類

令和7年度は78,510円の協力金収入になりました。

ご協力ありがとうございました。今後もよろしく願いたします。

★毎週木曜日 ビン・缶類…当面の間、市での回収です。

★毎週土曜日 ペットボトル…各ゴミ集積場に配布されているネット(回収袋)に、キャップとラベルを外し、軽く濯いで、つぶして入れて下さい。